中16 練馬区立光が丘第二中学校

〈教育関係法規の規定〉

- · 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- · 東京都教育委員会教育 目標
- · 練馬区教育委員会教育 目標

等

〈学校教育目標〉

人間尊重の精神をふまえ、広く国際社会の中で、信頼と尊敬を得る人間性豊かな生徒の育成を目指し、生徒・地域の実態に則して下記の目標を定めた。

- よく考える
- 進んで働く
- ・協力し助け合う ・心身を鍛える

〈学校・地域の実態〉

大規模集合住宅の中に位置しながら も近隣地区からの入学者も多く、生活 実態や意識価値観が多様化している。 学校への期待は高い。

〈保護者の願い〉

学力の向上。基本的生活習慣の確立。

〈教師の願い〉

実生活に生かせる学力のある生徒。 生命尊重に基づく人間性豊かな生徒。

〈学校経営方針〉

「みんなが大好きな学校・みんなが誇りとする学校「光が丘第二中学校」」 ~一人一人が大切なたからもの、心身の安心と安全を守り抜く学校~

〈各教科の指導の重点〉

授業改善推進プランを基に、指導方法 や指導体制の工夫改善をし、基礎・基本 の定着と思考力、判断力、表現力等の課 題解決能力を伸長する。

〈総合的な学習の時間の指導の重点〉

調べ学習や発表を通して自分の考えを表現する能力を養い、他人との関わりや体験を通して自己の生き方を考えさせる。

〈キャリア教育の指導の重点〉

3年間を見通して、生徒の社会的な自立を促し、望ましい勤労観・職業観を育成するため、キャリア教育の視点に立った進路指導を推進する。

設定する。

〈確かな学力〉

- ○各教科の基礎的・基本的内容を知識や 技能として身に付けた力。
- ○自分で課題を見付け、意欲的に取り組 み、よりよく解決する資質や能力。
- ○物事を多面的に考え、主体的に判断し て活動する力。
- ○自分の考えを分かりやすく表現する 技術や能力。
- ○学んだことを学習や生活の中に生か し、活用する力。

〈道徳教育の指導の重点〉

自他の生命や人権を尊重する思い やりの心を育て、道徳的心情・判断 力・実践意欲と態度を養う。

〈特別活動の指導の重点〉

集団生活の中で、望ましい人間関係を形成し、自主的・実践的態度を育てるとともに、社会的資質を育む。

〈生活指導の重点〉

基本的な生活習慣の育成・定着と 社会の一員としての規範意識の向上 を図る。また、一人一人の生徒理解 を深め、きめ細かい相談の充実と支 援を図る。小中連携で作成した生活 規律スタンダードを基に指導する。



	本 校 の 授 業	改善に向け	た視点	
指導内容·指導方法	教育課程編成上の工夫	校内における研究や	評価活動の工夫	家庭や地域社会と
の工夫		研修の工夫		の連携の工夫
①定期考査の分析をする。	①数学科における習熟度別少	①人との関わりを大切にした	①毎日の授業における観	①学校公開日や学校公
②観点別学習状況の評価を分	人数授業の実施により、習熟の	研究授業を通し、学力向上	点別学習状況把握の	開週間を通して保護者
析する。	程度に応じた授業を展開し、生	のための指導法を工夫す	ための資料収集を行	・地域との連携を深め
③生徒が行った授業アンケート	徒の能力や適性に応じた補充	る。	う。	る。
から、学習状況・学習の実態	・発展の学習を進める。	②課題改善カリキュラムを作	②生徒による自己評価表	②外部アンケートを通し、
を把握する。	②英語科における少人数授業	成し、実践する。	(個人内評価と反省)	地域の方と学校が一
④分析結果を反映させた授業	の実施により、生徒のコミュニケ	③ICTを活用した授業の実践	の導入とその充実を図	体となった教育を推進
改善を実施する。授業のねら	ーション能力や学び合い、適性	を共有して、実践を広げる。	る。	する。
いや目標を明確にする。必要	に応じた補充・発展の学習を進	④研修会でICTの活用方法	③学習指導要領に則っ	
に応じて学習補充教室を実	める。ALTとのTT授業により学	を共有すると共に, 新しい	た丁寧かつ適切な評	
施する。	習効果を高める。	利用法を研修し、指導方法	価評定の在り方につい	
⑤3観点を踏まえた学習内容を		の改善を図る。	ての研修と工夫を行	

5.